

＜関東部会の皆様＞

豪雨をもたらす梅雨の季節に入りました。

関東部会ではZoom例会を開催しながら信濃町教会で再びお会いできる時が早く来るよう祈っております。

6月は長松康子氏より「アスベスト被害撲滅と被害者の看護」と題してお話しいただきました。折しもニュースで「アスベスト被害者との和解交渉」の最高裁判決についての報道が行われ、長松氏からのお話の内容の通りの実情を目のあたりにして彼女の活動の重要さを再認識しました。

今後とも、JCMAとしてこの活動に関心を寄せていただきたいと思っています。

7月のJCMA関東部会例会案内をお送りします。今回もZoom開催のみです。

＜日時＞2021年7月10日（土曜日）16時～17時30分 Zoom例会のみ

17時30分～JCMA 常任委員会

（テーマ）脱原発ワーキンググループ結成を目指して：

（司会進行）石川信克氏

（パネラー予定）原久子氏、澤田和美氏、木村雄二氏

今夏の沖縄総会では「脱原発：フクシマ核事故の経験から考える」の講演が8/21 土曜日 9：15～10：20 山崎知行氏によって行われます。（医福誌 2021年5.6月号・第72回JCMA総会準備特集号12頁参照）

今回の7月例会は、沖縄総会をきっかけに「脱原発を考える委員会（研究会）（仮称）」の立ち上げを模索されている石川信克氏の司会の下3人のパネラー発表が行われます。

- ・原久子氏「カトリック司教団の声明と私の取り組み」
- ・澤田和美氏「福島での活動報告—子供の甲状腺スクリーニングを中心に」
- ・木村雄二氏「福島県浪江町診療所の経験より」

10年を経過する「東日本大震災」は津波被害の上に福島原発事故という未曾有の災害をもたらしました。今回の例会にZoomを通して、多くの方が参加下さりともに学び、今後の私たちの歩むべき道しるべをともに考えてくださるように願います。

今回の司会を担当くださる石川信克氏から以下の参考資料が送られてきています。ご一読下さい。

邦訳（ドイツ連邦環境省：2021・3月文書）脱核完了のための12項目。ドイツ連邦環境省の基本姿勢

https://japan-cma.net/pdf/ishikawa2_20210710.pdf

「ドイツの脱原発（2021：日経新聞他）」

https://japan-cma.net/pdf/ishikawa1_20210710.pdf

（注）信濃町教会は使用しません。ご自宅でZoom参加をお願いします。

（関東部会長 石井光子）

~~~~~

＜オンラインでの参加を希望される方へ＞

15時30分からZOOM接続開始。

お話：16時開始～17時30分 終了

スライド画面 および 講師のビデオが 出ます。

☆Zoomを通して参加を希望される会員は、JCMA事務局にメールでご連絡ください。

Email：[jcma-info@japan-cma.net](mailto:jcma-info@japan-cma.net)

~~~~~

今後の予定をお知らせします。間近になりましたら再度ご連絡します。

・8月：8月20日～21日：第72回日本キリスト者医療連盟沖縄総会

6月27日に臨時の「JCMA関東部会お知らせ」をお届けしました。そこに記載しました通り関東部会では「サテライト会場」を千葉県柏市柏の葉「さわやか千葉県民プラザ」に設置します。現在参加希望者を募っています。すでに何人かの申し込みが届いています。サテライト会場でともに総会の臨場感を味わいましょう。

皆様の参加をお待ちしています。

お申し込みは、関東部会 JCMA jcma-kanto@japan-cma.netまで。

・9月：9月11日（お話）小林 誠氏（カトリック医師会）

『少年たちと関わって～少年院の現場から～』

・10月以降の例会は決まり次第お知らせいたします。

（関東部会メール連絡係り 原久子）